

平成 28 年 11 月 吉日

関係者各位

神戸大学附属中等教育学校
校長 藤 田 裕 嗣

平成 28 年度 文部科学省研究開発学校 『地理基礎』『歴史基礎』研究発表会の御案内

晩秋の候、貴職におかれましては益々御健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より本校の教育活動の推進に御協力いただき、心よりお礼申し上げます。

さて、当校では平成 25 年度より文部科学省研究開発学校の指定を受け、「地理基礎」及び「歴史基礎」のカリキュラム開発・授業研究に取り組んでおります。

つきましては、次のとおり研究発表会を開催いたしますので、御多忙な時期とは存じますが、参会いただき、御指導、御助言を賜りたく、御案内申し上げます。

記

1 研究開発課題

「グローバル人材育成に向けて、地理歴史科を再編成して「地理基礎」「歴史基礎」（必修科目）を設置し、中高一貫教育課程に位置付けながら、その学習内容と方法、評価について研究開発を行う。」

2 日 時 平成 28 年 11 月 22 日（火） 10:20 受付開始

3 場 所 神戸大学附属中等教育学校 体育館第 1 アリーナ（1 次案内から変更しています。）
〒658-0063 神戸市東灘区住吉山手 5-11-1 078-811-0232

4 内 容

10:55～11:45 公開授業（地理基礎：4 年 3 組）体育館第 1 アリーナ

単元：現地化（ローカル化）の視点とグローバル化

南アジアとサブサハラの類似性や対照性を活かし、グループで協力して現地化する。現地化の過程や他者評価を受け、現地化を繰り返すことで、国家と国家のつながり、地域と地域のつながり、人と人とのつながりの目指すべき方向性を見つめ直すきっかけとする。

11:55～12:45 公開授業（歴史基礎：4 年 4 組）体育館第 1 アリーナ

単元：アジアの近代と帝国主義

「帝国主義」という概念を内在化させるため「教科書を作る」という活動を通して、単元の学習を再構築し、抽象的な概念的思考力を獲得する。作成した作品を社会科歴史的分野「近代化の進む世界と日本」において使用する。そのことで中学校との相互関係を深めつつ、歴史を「総合」する力を身につける。

12:45～13:30 昼 食 ※午後以降は体育館第 1 アリーナ

13:30～15:00 授業研究会 公開授業についての研究協議及び「地理基礎」「歴史基礎」のトータルプランについての報告

15:10～17:00 講演 「歴史総合」に期待すること 原田智仁氏（兵庫教育大学）
「地理総合」に期待すること 井田仁康氏（筑波大学）

※現時点での予定です。

5 その他

(1) 下記申し込み先メールにお申し込みください。

ご所属とお名前をお伝えください。受付についてはこちらから返信いたします。

(2) 本校近隣には商業施設が極めて少ないため、各自昼食の御準備をお願いいたします。

(問い合わせ・申し込み先)

神戸大学附属中等教育学校

研究開発主任 高木

〒658-0063 神戸市東灘区住吉山手 5-11-1

TEL078-811-0232 FAX078-821-1504

ytakagiy@pearl.kobe-u.ac.jp